美里町農業委員会

美里町木間塚字中央 1 番地 TEL 58-1214 FAX 58-1216

平成29年12月1日



参りますので、今後ともよろしくし、諸課題に積極的に取り組んでになっても、町や関係機関と連携命されることとなります。新体制 正され、 り、議会の同意を得て町長から任農業委員は公選制から任命制にな 成30年4月に新体制に移行します。 され、美里町農業委員会は、平農業委員会等に関する法律が改

業をと呼ばれて久しいですが、今20歳代、30歳代の農業者が何人い足が深刻です。それぞれの地域で、 いって欲しいと願います。は、人・農地保全組合等があります。すぐに結論は見つからなくても、地でに結論は見つからなくても、地でに結論は見からなるです。地域には、人・農地プランの策定はいては、人・農地プランの策定 化する今、将来を見ると担い手不 農業を取り巻く環境が大きく変



協力をいただいておりますことに

農業委員会の活動にご理解とご

会長 渡邉 雅光

認定農業者との意見交換会

農業委員 小野 保裕

7月25日にみどりの会館を会場に美里町認定農業者連絡協議 会との共催で、認定農業者との意見交換会を開催しました。今後 の米の生産調整のあり方、農地の利用集積や担い手対策などを テーマに、26名の参加者を3班に分けグループ討議を行いまし た。

討議後、各班の代表者から内容をまとめた報告がありましたが、 「国が米の生産数量目標の配分をやめる来年以降の生産調整がど うなるか不安だ」といった声がありました。また、毎年必ず討議 テーマとして取り上げられる担い手の高齢化や、後継者不足の問 題については、「集落営農を法人化して担い手を育成することが 急務ではないか」との意見もありました。いずれの問題も話し合



いのもと、地域の合意・形成をはかって進めていくことが重要だと思います。農業委員会では、今後も意見交換会や 情報提供を行い、農家のための活動を行っていきます。

東北・北海道農業活性化フォーラム 美里町農業委員会委員研修会

農業委員 髙橋 建一

平成29年度東北・北海道農業活性化フォーラムが、「農地利用の将 来ビジョンと最適化の推進活動」をテーマとして9月7日山形県南陽市 文化会館で開催されました。事例発表では、所有者不明の遊休農地の活 用事例や農地集約に向けた取り組みについて発表があり、今後活動して いくうえで大変参考になりました。今、農業委員会の眼前には課題が山



積していますが、農業者や 地域住民に対して足を運び 話し合いをすることで、繋 がりを密にして課題解消に 取り組むことを農業委員全 員で確認しあいました。

翌日には、山形県農業協同組合中央会を訪問し、地域担い手サポート センター長の大武義孝氏より、JA青年部を核にした地域ぐるみによる 「草刈り隊」の取り組みについて、設立の経緯や今後の展開などについ てお話をいただきました。

女性の社会参画に関する懇談会

11月9日、美里町農村環境改善センターで「女 性の社会参画に関する懇談会」が開催され、大 崎・栗原・登米・石巻・気仙沼地方の女性農業者 等約60人が参加しました。

「女性・青年が活躍できる環境づくりを目指し て」と題して懇談が行われ、多くの意見・要望が 出されました。

当農業委員会からも、渡邉会長、大友職務代理 者、3名の女性農業委員が参加し、男女共同参画 について理解を深めました。





認の農赤大 回ばめ 振業サ 同ば11 め振業井友が宮ホ月 開城 | 20 催県ル日 ら興委 重 れに員が ,善 さ農に 表寄 多職れ業お 彰与し て年務ま委い和 1 れた地に代し員で町 ま功域わ理た会 し績農た者 大第ほ

全国農業新聞は経営や暮らしに役立つ情報が いっぱいの週刊農業総合専門紙です。

●発行日:毎週金曜日 ●講読料:月額700円

●申込先:農業委員会事務局





農業者年金加入推進部長を務める女性農業委員

農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます

- ●国民年金第1号被保険者(国民年金保険料納付免除者を除く)
- ●年間60日以上農業に従事 ●60未満
- メリット1 社会保険料控除など税制面での優遇があり、節税になります
- メリット2 保険料は自分で選べ、いつでも変更ができます(月額2万円から6万7千円の間で千円単位)
- メリット3 終身年金で80歳前に亡くなった場合は死亡一時金が遺族へ
- メリット4 積立方式・確定拠出型で少子高齢化時代でも安心
- メリット5 認定農業者など一定の要件を満たす担い手には保険料の国庫補助があります

詳しい内容や加入のお申込みは、農業委員会またはお近くのJAにお問い合わせください。

美里町賃借料情報

平成28年12月から平成29年11月までに締結(公告)された賃貸借における 賃借料水準(10 a 当たり)は、下記のとおりです。農地を貸し借りする際 の参考としてご活用ください。

水田

		締結(公告)	された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数
	小牛田地域	南小牛田·牛飼	基盤整備地域	16,000円	16,000円	16,000円	15
			未整備地域	10, 500円	11,000円	5,000円	90
		不動堂	基盤整備地域	16,000円	16,000円	16,000円	10
			未整備地域	7, 800円	11,000円	7, 000円	38
		北浦	基盤整備地域	16,000円	16,000円	16,000円	131
			未整備地域	11, 100円	13,000円	11,000円	33
		中埣	基盤整備地域	16,000円	16,000円	16,000円	78
			未整備地域	7, 400円	11,000円	5,000円	10
		青生	基盤整備地域	16,000円	16,000円	16,000円	18
L			未整備地域	11,000円	11,000円	11,000円	28
	南郷地域	和多田沼	基盤整備地域	16,000円	16,000円	16,000円	37
			未整備地域	8,600円	11,000円	5,000円	5
		福ヶ袋	基盤整備地域	16,000円	16,000円	16,000円	7
			未整備地域	11,000円	11,000円	11,000円	5
		練牛	基盤整備地域	16,000円	16,000円	16,000円	50
			未整備地域	11,000円	11,000円	11,000円	6
		大柳	基盤整備地域	16,000円	16,000円	16,000円	48
			未整備地域	11,000円	11,000円	11,000円	8
		木間塚	基盤整備地域	16,000円	16,000円	16,000円	22
			未整備地域	0円	0円	0円	0
		二郷	基盤整備地域	15, 900円	16,000円	13,000円	115
			未整備地域	10, 100円	11,000円	7,000円	34
		(参考)美	里町平均	14, 100円			788

- % 1 データ数は、集計に用いた筆数です。 % 2 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としています。 % 3 「(参考) 美里町平均」 の平均額は、各区分の平均値(四捨五入前)を平均した値です。
- ※4 貸人・借人共、町外の方(入作)の賃貸借契約は除いています。

農業委員会からのお知らせ

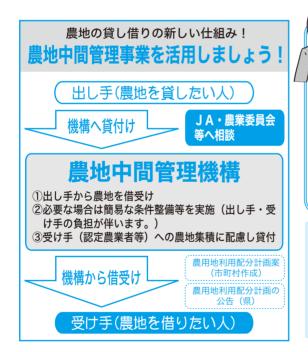
農地の相続等による届出について

相続等により許可を受けることなく農地の権利を取得したときは、農地のある農業委員会に届出が義務付けられています。相続等により農地を取得された方は、速やかに農業委員会事務局まで届出をお願いします。

遊休農地は放っておくと**法的措置**がとられます

農業委員会では、8月3日・4日に農地パトロール(利用状況調査)を実施しました。調査の結果、「遊休農地」または「遊休化のおそれのある農地」と判断した農地の所有者等に対して、

- ・自ら耕作する
- ・農地中間管理機構に貸し付ける
- ・農地利用集積円滑化事業により受け手を探してもらう
- などの意向について調査を行うことになっています。
- ●6ヶ月が経っても本人が意向どおりに対応していない場合や調査への回答をしない場合は、農業振興地域内にある遊休農地について農地中間管理機構と協議するよう勧告します。
- ●勧告後、2ヶ月経っても協議が整わない場合は、県知事の裁定・公告により、農地中間管理機構が農地中間管理権を取得することがあります。
- ※1月1日現在で勧告を受けている農地については固定資産税が上がります。



農家相談所開設

/ 農業委員会では、農家の皆さんの悩み・疑問に応えるため、農家相談所を開設しています。農地に関する困りごと(転用・売買・維持管理等)の相談を受け付けておりますので、お気軽においでください。

開催日 12月5日(火)、12月20日(水)、1月5日(金)、 1月22日(月)、2月5日(月)、2月20日(火)、 3月5日(月)、3月20日(火)

時 間 午前9時から12時まで

場 所 南郷庁舎 1 階 農業委員会会長室

賃借料の支払いはお済みですか?

農地法や農業経営基盤強化促進法により賃貸借権 設定をした農地の借り手の多くの方は、11月30日ま で賃借料を貸し手の方に支払う契約をしています。 まだお済みでない方は至急支払いましょう。

集

答

56

発行責任者発行責任者会長渡邉雅光会長渡邉東基編集委員長我妻卓美動委員長鈴木幸博委員心野保裕委員追見勝寿委員鈴木龍一委員高橋建一

も農業者の が重なり! きるよう努力してまいり となりました。 うら 7 今年 が ħ から、 0 Ŀ のや麦播種、 一安心したと 上旬でした。 で 月 作業も順 も残すところあと 編集委員長 美里町の がり取りがに稲刈りも17からの低 心したところです 農業委員会では、 忙し でした。 年 頃 の皆様と情報を共 を振 に か 7 湯に進ったは一 0) 日 が終わったのはが終わったのは 大豆収費 農業に寄与で [々が続きそう ては天候 返 日照不足のみました ます。 穫など わ が、年が、 有し に恵